岡崎市
OKAZAKI CITY

企業版ふるさと納税
主な事業

一歩先の暮らしで三河を拓く中枢・中核都市おかざき

東岡崎駅周辺地区整備

目　的

岡崎市の玄関口である東岡崎駅周辺地区について、『まちと人がつながるおもてなしの玄関口』を目指し、誰もが使いやすいにぎわいの交流拠点となるよう整備します。

駅整備の最新情報
（公式インスタグラム）
▼
HIGAOKA_2030

事業内容

新たな駅ビルと東岡崎駅交通広場（多目的広場、バスターミナル）を一体的に整備する市街地再開発事業を推進するとともに、橋上駅舎や南北自由通路などの交通施設の整備を鉄道会社と連携して進め、駅の利便性向上と交通結節点の機能強化や、歩行者・自転車に配慮した、多彩な交流を生み出す活力あるまちなかの形成に取り組んでいます。

（担当課：拠点整備課　TEL：0564-23-6452）

各区画整理推進

目　的

公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、市民が良好な環境で生活をできるよう、安全・安心で健全な市街地を整備します。

事業内容

■岡崎駅東土地区画整理事業

本地区を岡崎市南部の拠点として、都市基盤・商業環境の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を図り、個性的で魅力あふれるまちづくりを進めます。

■岡崎駅針崎若松土地区画整理事業

密集市街地の解消や安全で安心な交通機能の確保に向けて、公共施設の整備改善、居住環境の改善を行い、周辺地区との整合、調和を図り魅力あふれるまちづくりを進めます。

■岡崎駅南土地区画整理事業

本地区は、岡崎市南部に位置し、岡崎駅の近傍でありながら、公共施設がほとんど整備されておらず、道路沿いのみ宅地化が進む傾向にあったため、都市基盤となる幹線道路を整備するとともに、計画的で良好な住宅地の整備を行います。

（担当課：市街地整備課　TEL：0564-23-6264）

本宿駅周辺地区整備

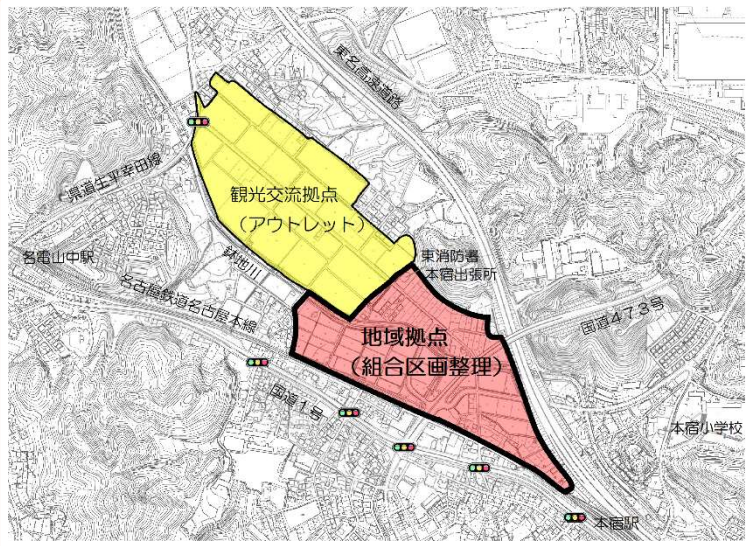
目　的

本宿駅周辺を拠点とし、大型商業施設と区画整理によって広域な交流人口が増加することで、本市の都市の魅力と賑わいの向上を図ります。

事業内容

新都市計画マスタープランで東部地域の地域拠点として位置付けた本宿地区において、既存ストックである優れた交通結節機能を有効に活用し、隣接する広域観光交流拠点におけるアウトレット事業と同調・連携し、民間活力を活用した組合施行土地区画整理事業による新たな市街地の整備を行い、地域拠点としての機能を誘導します。

（担当課：市街地整備課　TEL：0564-23-6264）



三井アウトレットパーク 岡崎
令和7年11月4日　グランドオープン

※地域拠点イメージ

QURUWA戦略推進（中心市街地活性化）

目　的

主要回遊動線「ＱＵＲＵＷＡ」における公共空間活用とＱＵＲＵＷＡプロジェクトの具現化及び推進を図り、良質な公共空間を活用した民間事業の取り組みと、周辺市街地への民間投資を促進します。

事業内容

ＱＵＲＵＷＡ地区内にある豊富な公共空間を活用した公民連携プロジェクトを推進することにより、まちの回遊を実現させ、その波及効果として市民の暮らしの質の向上とエリアの価値向上に取り組みます。

整備が完了した籠田公園、中央緑道等の公共空間がさらに生かされるよう、主に企業をターゲットとした民間投資誘導、乙川かわまちづくり事業の推進支援、公民連携まちづくりの情報発信等による啓発を実施します。

（担当課：まちづくり推進課　TEL:0564-23-7421）

QURUWA地区における暮らしのイメージ

籠田公園

共助交通の推進

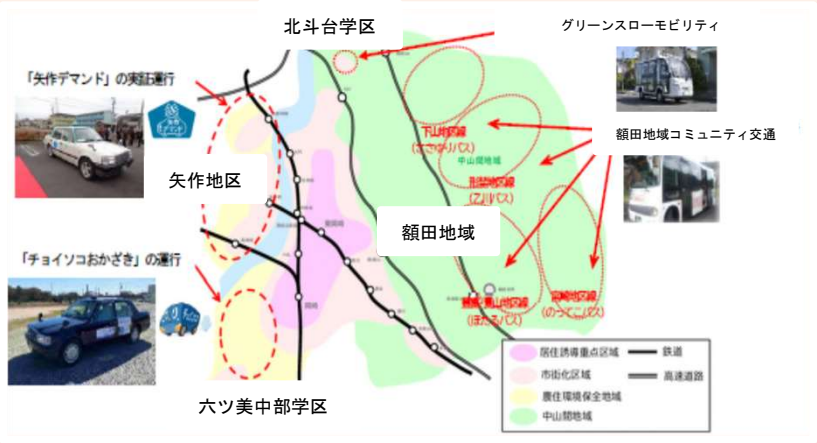
目　的

公共交通機関を利用するのが著しく困難な地域における「暮らしに必要な少量移動サービス」の確保を図るとともに、移動性の柔軟性向上や近距離移動が困難な住民などに対する地域住民による共助交通の導入に関する取組の支援を行います。

事業内容

デマンド交通や公共ライドシェア、グリーンスローモビリティなど地域の移動ニーズに合った少量移動サービスの導入、確保及び維持を図ります

（担当課：交流戦略課　TEL：0564-23-6486）



【公共交通の確保・維持】

バス路線の維持向上（交通政策推進事業）

目　的

まちの骨格となる路線・拠点において、品質保証（定時性や速達性などのサービス水準を政策的に強化）を図ることで、生活・交流の基盤として利便性の高い公共交通サービスの実現を目指します。

また、将来にわたって誰もが安全で快適に移動ができる、持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、岡崎市の公共交通全体の構造改革と運営基盤の構築を推進を目指します。

【自動運転バスの実証運行】

事業内容

需要に応じて定時性や速達性を高めることで基幹バス路線のサービス水準の強化や交通結節点の機能高度化を図ります。

また、MaaSアプリの導入や自動運転バスの社会実装のための調査・研究のほか、公共交通の利用促進、外国人などを活用した担い手確保などを行います。

（担当課：交流戦略課　TEL：0564-23-6486）

【「岡崎モデル」による外国人運転手の誕生】

鉄道駅バリアフリー化推進

目　的

誰もが利用しやすく、安全・安心で人にやさしい移動を支えるユニバーサルデザインの環境づくりを目指して、本市の交通結節点の１つである中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区のバリアフリー化を推進します。

事業内容

鉄道事業者である愛知環状鉄道株式会社が行う、中岡崎駅へのエレベーターの設置、バリアフリートイレの整備等のバリアフリー化について市が支援すると共に周辺道路等のバリアフリー化を目指します。

（担当課：交流戦略課　TEL：0564-23-6486）

▲中岡崎駅周辺図

愛知環状鉄道中岡崎駅

道路ネットワーク整備（都市計画道路 柱町線整備事業）

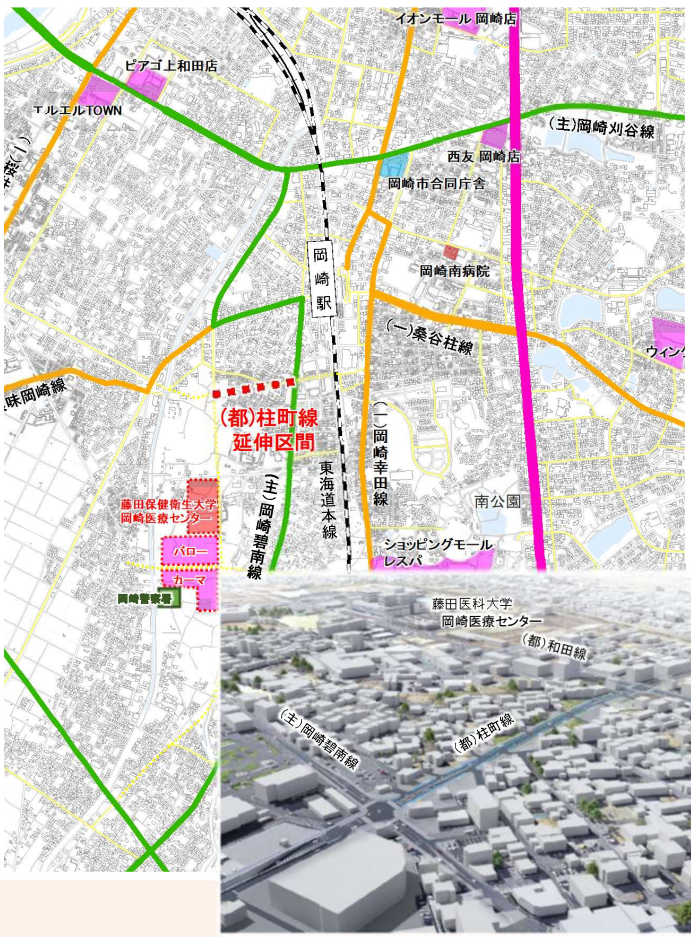
目　的

JR東海道本線を横断し、県道岡崎幸田線から都市計画道路福岡線までの東西軸を接続するため、主要地方道岡崎碧南線以西の都市計画道路柱町線の延伸を行うものです。

事業内容

JR岡崎駅周辺の土地区画整備事業による新たな市街地の形成や総合病院、警察署、大規模商業施設等の建設に伴い増加する交通を円滑に処理するため、都市計画道路柱町線の整備を行うことで、岡崎駅を挟んだ東西市街地の一体化や岡崎駅周辺のアクセス強化を図ります。

（担当課：道路建設課　TEL：0564-23-6251）



道路ネットワーク整備（都市計画道路 若松線整備事業）

目　的

都市計画道路和田線から国道248号を東西に結ぶ南部地域における重要な幹線道路である都市計画道路若松線を整備します。

事業内容

東西軸の強化により機能的な道路のネットワークが形成されることで、地域の渋滞緩和及び災害時における緊急車両の円滑な通行、さらには通学路の安全確保に努めます。

また、藤田医科大学岡崎医療センターを始め、商業施設等が集積する岡崎駅南土地区画整理事業区域への東アクセスルートとなる本路線は、本市の発展に重要な役割を担っています。

（担当課：道路建設課　TEL：0564-23-6251）

道路ネットワーク整備（都市計画道路 岡崎環状線整備事業）

目　的

主要地方道岡崎刈谷線から国道１号までの接続により、機能的な幹線道路ネットワークを形成し、利便性の向上を図るとともに、通学路の安全確保及び吹矢橋の渋滞緩和に大きな効果をもたらします。

事業内容

市内中心部の外縁を環状に結ぶ岡崎環状線は、緊急輸送道路である主要地方道岡崎刈谷線と国道１号、東名高速岡崎ICを結ぶ防災上重要な道路です。

既存の乙川に架かる橋梁に比べて耐震性を備えた新たな橋梁を整備することにより、地震時にも通行が確保されることに加え、岡崎市地域防災計画で定める市役所、三島小学校等の重要な避難所への経路としても、災害時にも重要な役割を担います。

（担当課：道路建設課　TEL：0564-23-6251）

暮らしと経済活動を支える交通環境　～未来のまちパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

道路ネットワーク整備（矢作川右岸南北道路整備事業）

目　的

矢作町から北野町までの全長約3.7kmにおいて、矢作地区における南北交通の渋滞緩和、生活道路の安全確保を目的として整備を行うものです。

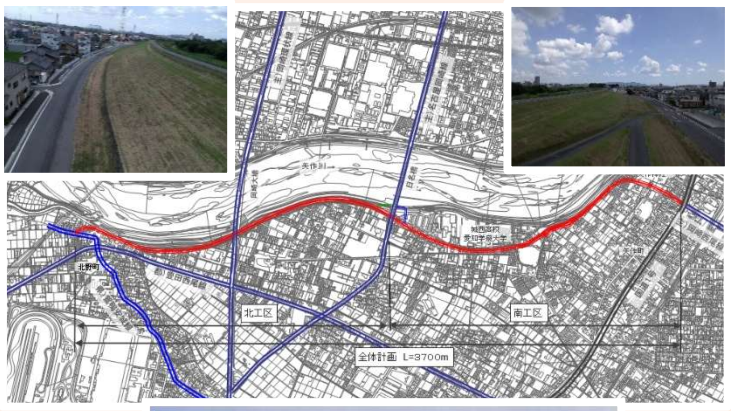
事業内容

県道鴛鴨安城線と県道岡崎西尾線を結ぶ道路を堤防の小段へ新設することで、矢作地域における南北交通が円滑化されることにより、豊田市へ通り抜けるための時間が短縮されるとともに周辺道路の渋滞が軽減されます。

また、付近には小学校や高校、大学などがあることから、新設される道路には歩道を設置することで、歩行者の安全確保が図られます。

さらに、矢作川の堤防が強化されることから治水安全度も向上します。

（担当課：道路建設課　TEL：0564-23-6231）



堤防道路区間　整備イメージ

災害リスクが低減された強靭なまち　～未来のまちパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

総合雨水対策推進

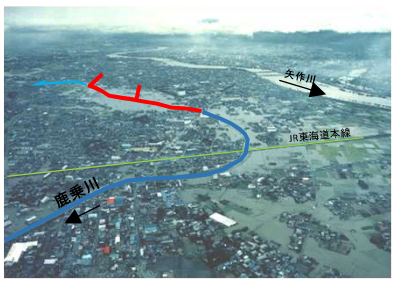
目　的

気候変動の影響により激甚化・頻発化する水害に対し、住民の皆様が安心安全に生活できるよう、雨水施設の強化・補強を行います。

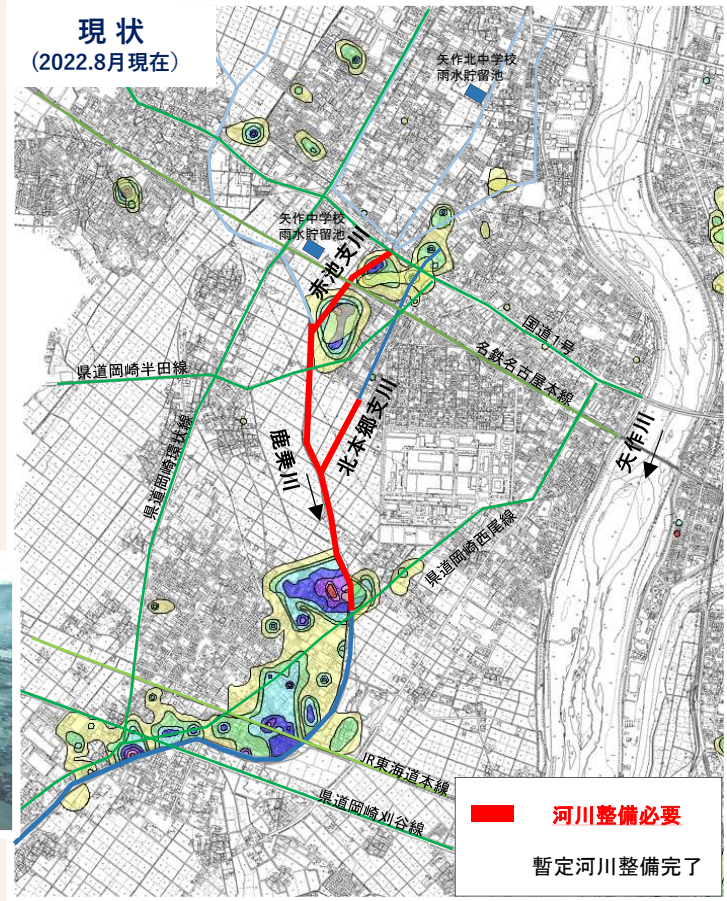
事業内容

新矢作地区では、愛知県による一級河川 鹿乗川整備の進捗に合わせ、支川となる普通河川 北本郷支川、普通河川 赤池支川の整備を進めます。

また、岩津地区では、前田川支川の整備を推進します。



（担当課：河川課　TEL：0564-23-6543）



浸水実績図 ： 平成12年東海豪雨・平成20年８月末豪雨　重ね合わせ図

災害リスクが低減された強靭なまち　～未来のまちパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

多様な主体と連携した防災対策（防災計画策定事業）

目　的

洪水浸水想定区域内に居住する市民一人ひとりの安全かつ確実な避難の実現性の確保を図ります。

事業内容

防災DX（Digital Transformation）の取り組みとして、防災アプリを導入し、災害情報の配信のほか、カメラ機能を用いた水害に関する啓発（想定浸水深さの表示等）や地図機能を用いた防災訓練の実施等の事前学習に役立てます。

（担当課：防災課　TEL：0564-23-6711）

多様な活躍を支える基盤づくり　～未来のひとパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

地域社会DX（デジタル活用地域社会推進事業）

目　的

スマート技術・デジタル技術を積極的に活用することで市民の負担軽減・利便性向上を図り、多様な主体が協働・活躍できる社会づくりを推進します。

事業内容

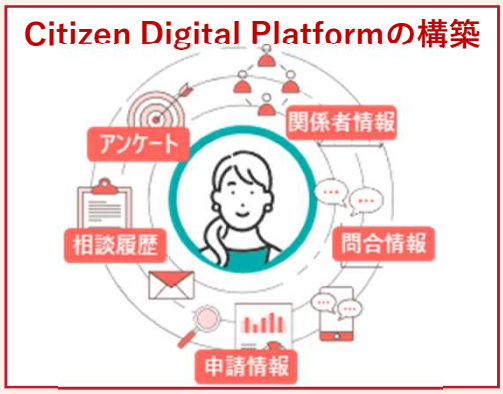
おかざきDXビジョンに基づき、以下の各事業を推進。

1　デジタルで便利になる市役所
- いつでも・どこでも手続き可能に
- マイナンバーカードの普及・促進

2　デジタルでスマートになる行政
- デジタル技術の活用による効率的な行政運営
- デジタル技術を活用できる人材の確保

3　デジタルを活かせる地域社会
- 誰もがデジタルの恩恵を享受できる地域社会
- デジタルを活用できる地域社会

（担当課：デジタル推進課　TEL：0564-23-6761）



岩津地域活動拠点整備

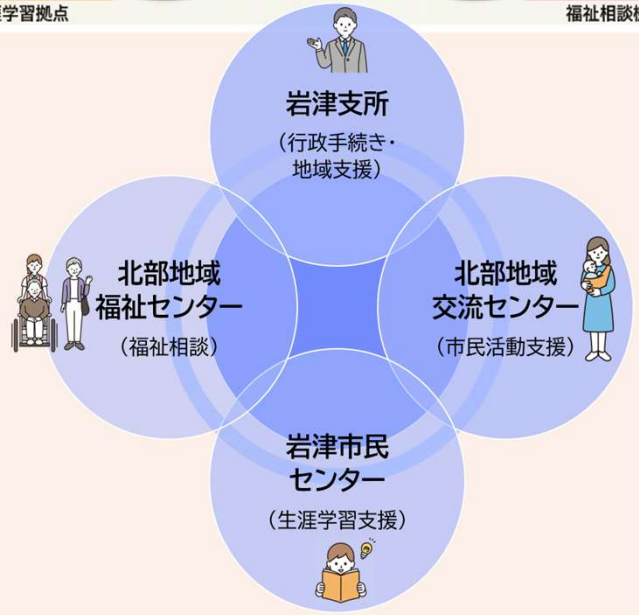
目　的

人口構成や社会構造の変化、既存施設の老朽化・機能重複、住民ニーズの変化に対応するため、公共施設マネジメントの最適化を図りつつ、多様な主体が交流し、誰もが活躍できる地域社会の実現を目指して地域活動拠点施設を整備します。

事 業 内 容

行政手続き・市民活動支援・生涯学習支援・福祉相談の４つの機能を集約した岡崎市“初”の複合型地域活動拠点施設（仮称）岩津センターを整備します。

岩津支所・北部地域交流センター・岩津市民センター・北部地域福祉センターを複合化し、行政・活動・学び・福祉等の機能連携による相乗効果を最大化する拠点施設を適正規模で整備します。



整備計画地：岡崎市岩津町字檀ノ上 敷 地 面 積：8,445.96㎡

（担当課：市民協働推進課　TEL：0564-23-6661）

スマートウェルネスシティ推進

目　的

健康おかざき２１計画の基本目標である健康寿命の延伸と健康格差の縮小を推進するために、スマートウエルネス首長研究会が提唱する「そこに暮らすことで健幸になれる」スマートウェルネスシティを構築するための健康づくりとまちづくりの融合を図ります。

事 業 内 容

スマートウェルネスシティを推進するため「歩いて健康」「食べて健康」を合言葉に各種健康づくり施策を実施する。

◆愛知県公式ウォーキングアプリ「あいち健康プラス（岡崎市版）OKAZAKIまめぽ+」を活用した健康づくりの推進

◆健康マイレージ事業の実施

（担当課：保健政策課　TEL：0564-73-6022）

働きたい・働き続けたい女性の活躍推進

目　的

働きたい女性が自らの希望に応じた働き方を実現できるよう、女性の就労や事業者の環境整備を支援し、女性の活躍を推進します。

事業内容

・岡崎市多様な働き方推進事業者認証制度「ウィズ認証」により、働きやすい環境づくりを促進します。

・市民向けにセミナーや就職説明会等を実施し、女性の就労・再就労・起業等を支援します。

・事業者における育児・介護等の各種制度の拡充やデジタル分野を活用した職場環境の見直し等を支援し、職場環境の整備を推進します。

・公民連携により、継続的なテレワーク就労を実現するための取組を推進します。

（担当課：多様性社会推進課　TEL:0564-23-6222）

ウィズ認証

セミナー・就職説明会

テレワークに関する公民連携

岡崎テレワークサポーター
TELEWORKER WORK SUPPORT PROJECT

外国人材活躍推進（多文化共生推進事業）

目　的

外国人市民の地域参画の促進、外国人市民と日本人市民の相互理解の促進、日本人市民の外国の文化や生活習慣等に対する理解の促進等を通じて、多文化共生社会の実現を目指します。

事業内容

外国人市民を念頭に、子ども向け日本語教室や多文化親子教室を実施するとともに、大人向け日本語教室の開催支援を行います。また、ゴミ出し等の生活ルール講座を実施し、地域参画を促します。

日本人市民向けとして、国際理解講座や青少年交流を実施し、外国文化等に対する理解促進を図ります。

（担当課：多様性社会推進課　TEL:0564-23-6656）

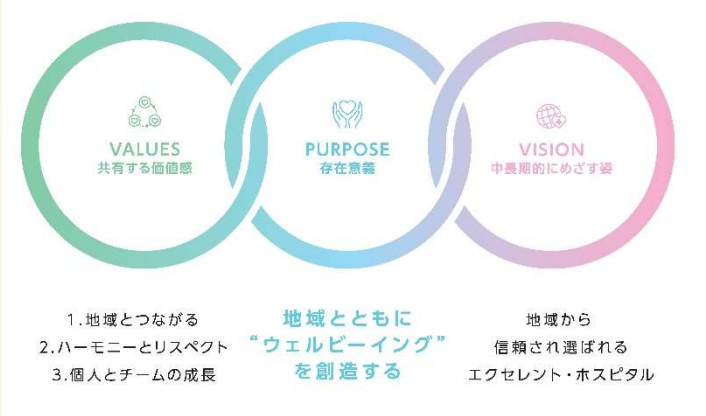
子ども向け日本語教室

多文化親子教室

岡崎市民病院医療体制の充実

目　的

高度急性期医療を担う三次救急医療機関として、診療機能の高度化、救急患者や高度手術症例の積極的な受け入れを図りつつ、持続可能な医療体制を確保します。



事業内容

・三次救急体制の進化
　24時間365日、重症重篤患者を即座に受け入れる高度医療基盤の維持・強化。
・全領域・全ステージ対応の高度診療
　地域がん診療連携拠点病院として、最新機器による診断から高度手術、化学療法まで、網羅的な治療体制の堅持。
・周産期・小児救急の24時間サポート
　地域の子育て世代を支える、高度新生児医療と小児医療・小児救急医療体制の確保。

（担当課：市民病院総務課　TEL:0564-66-7006）

南公園整備

目　的

開園60年を経過し老朽化した施設を、市民アンケートでいただいた意見をもとに、時代のニーズにあった施設、設備へリニューアルし、「家族が笑顔になれる公園」へと再整備します。

事業内容

屋根付き多目的広場や屋内遊戯施設、親水広場（水遊び遊具、ぴょんぴょん噴水）など季節や天候を気にせず屋外、屋内両方で遊べる施設の導入や飲食施設（カフェ）の充実をはかり、楽しみながら学ぶことができる交通広場への改修などを行います。

設計・施工、維持管理・運営まで含めた20年間のPFI事業にて、家族レクリエーション型の総合公園として整備し、賑わいを創出します。

（担当課：公園緑地課　TEL：0564-23-6181）

大屋根イメージ

屋内遊戯施設イメージ

新しい時代の学びの推進（少人数学級実施事業）

目　的

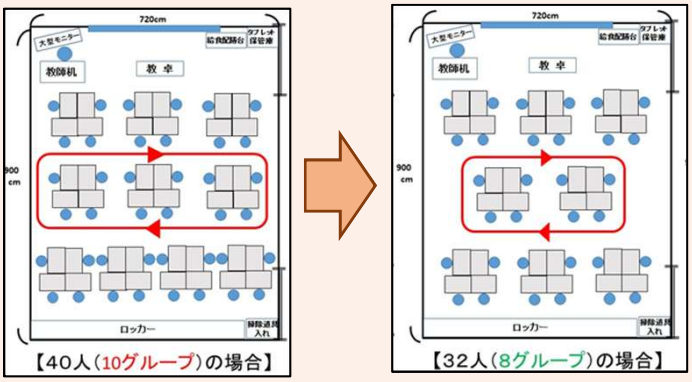
岡崎市学校教育等推進計画（2021～25）で掲げる「未来を拓き　豊かに生きる力をもった子供の育成」に向け、小学校における本市独自の少人数学級を進め、個別最適化された学びをとおして、すべての子供の学びを保証する岡崎の教育を実現します。

事業内容

「岡崎市30人学級実施検討会議」において提案された「岡崎市32人学級実施プロジェクト」に沿い、令和５年度の小学１年生から32人による学級編成を実施しています。令和７年度も、小学校1、2年生が32人学級となるように、本市独自の政策を進めます。32人学級の実施に向けて必要となる教員について、市独自での募集・採用に取り組んでいます。あわせて、学級増により不足する教室や教材機器等の環境整備を進めています。

（担当課：学校指導課　TEL：0564-23-6441）

《岡崎市32人学級プロジェクト》



※ 図中の赤線は、子供を机間指導する教師の動線

- 子供たちが４人組のチームを組み、主体的に学びを進めるチーム学習の推進
- 子供たち一人一人へのよりきめ細かな支援による、個別最適化された学びの実現
- 新型コロナウィルス等感染症に強い、学びの環境づくり

こども・子育て世代の支援（こども施策推進事業）

目　的

こどもたちが市の施策について話し合う「おかざきこども会議」、パパの意欲を盛り上げて子育て家庭を応援する「パパマイスター養成講座」・「父子手帳」などの取り組みにより、こども施策を推進します。

事業内容

■おかざきこども会議

施策の当事者の声を聴くため、小学５年生～高校３年生のこども・若者が、市のこども施策についての意見を自由に話し合う全６回の会議を開催します。

■おかざきパパマイスター養成講座

全４回の連続講座を通じて、父親（パパ）が子育ての知識習得や仲間づくりを行い、修了者をパパマイスターとして認定する講座を開催します。

■パパって最高！～岡崎市版父子手帳～

妊娠期からの父親の育児参加を支援するため、パパにとって役立つ情報をまとめた冊子を発刊します。

（担当課：こども育成課　TEL：0564-23-6820）

▲おかざきこども会議（会議の様子と参加者の寄せ書き）

▲おかざきパパマイスター養成講座

▲パパって最高！
～岡崎市版父子手帳～

こども・子育て世代の支援（放課後対策事業）

目　的

就労等により、昼間、保護者が家庭にいない小学生を対象とした、遊びと生活の場となる放課後の居場所である施設（放課後児童クラブ等）や設備の拡充を図ります。

事業内容

整備実績

・市営住宅の建替え整備に合わせ、敷地内に放課後児童クラブの整備を行い、民間放課後児童クラブや公設の児童育成センターが運営をしています。

・小学校の空き教室を活用し、公設の放課後児童クラブ（児童育成センター）の整備を行いました。

・公設の放課後児童クラブ（児童育成センター）にタブレット端末を配備し、パズルやクイズ、プログラミング、金融教育など年齢にあったアプリケーションを活用します。

（担当課：こども育成課　TEL：0564-23-6330）

歴史まちづくり

目　的

本市固有の歴史文化資産が織り成す「歴史的風致」を守り育て、魅力を高め、一層の誇りと愛着を持って未来へ継承できるようにまちづくりを推進します。

事業内容

・歴史文化資産の調査研究と普及啓発の推進

・歴史や伝統を反映した活動の継承への支援

・歴史的建造物の保存・活用の推進

・歴史的建造物の周辺等における良好な市街地景観の形成

・歴史文化資産を活かした地域活性化や観光振興の展開

（担当課：まちづくり推進課　TEL:0564-23-6261）

さくらの名所づくり推進

目　的

「日本さくらの名所100選」に選定された岡崎城と乙川・伊賀川における桜の老齢化が顕著になり、衰弱してきた桜の取り巻く景色を復活・再生するため、「桜花咲（おかざき）プロジェクト」を実行し、後世にこの資産を引き継ぎます。

事業内容

維持保全

・既存の桜に肥料やり、土壌改良、衰弱した枝の除去、桜の成長を阻害している周辺樹木の剪定、害虫予防の処理などを行い、枯らさない措置を施します。

更新・再生

・岡崎城公園では植樹前に、文化財（史跡）への影響を把握するため、遺構調査を行います。

・桜の再生計画に基づき新しい桜を植栽し、世代交代を進めます。

（担当課：公園緑地課　TEL：0564-23-6181）

新規植栽

まちの魅力やブランド力の向上と継承　～未来のひとパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

岡崎城の復興継承（岡崎城跡整備事業）

目　的

岡崎城は、徳川家康公が誕生して幼少期を過ごし、のちに全国を統一して太平の時代を築く足がかりとなった城です。家康公はじめ先人たちの痕跡をたどり、将来にわたってその価値を継承していくために、『岡崎城跡整備基本計画』に基づき事業を実施します。

事業内容

■岡崎城跡内の調査研究を目的とした発掘調査

城の歴史・構造等を明らかにするため、発掘調査を行います。また、調査期間中には現地説明会を実施し、広く教育普及を行います。

■岡崎城跡内の石垣の保存修理

定期的に石垣の点検、測量を行い、適切な石垣の保存・データの集積に努めます。点検等によって崩落の危険が高いと判断された石垣は、保護ネットの設置や積み直しを検討します。

■復元整備

発掘調査成果に基づき、わかりやすく顕在化する復元整備を行います。

（担当課：社会教育課　TEL:0564-23-7270）

社会課題解決と連携した経済成長　～未来のしごとパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

ゼロカーボンシティ推進（地域脱炭素移行推進事業）

目　的

本市は、暮らし・産業・自然が織り交ざった地域特性を有しており、それぞれの特性との共存を図りながら2050年のゼロカーボンシティの実現を目指しています。その実現に向け、省エネ、創エネ、調エネに資する施策や支援を推進します。

事業内容

▌岡崎産再エネ電気の普及促進

岡崎産再エネ電気は、市内の再エネ発電設備から得られた電気や環境価値を活用したCO2を排出しない電気です。脱炭素とエネルギーの地産地消を実現するため、岡崎産再エネ電気を加入要件とした補助金の交付や普及啓発等により、更なる普及に取り組みます。

▌次世代自動車の普及促進

温室効果ガス削減目標の達成のため、運輸部門における施策として次世代自動車（FCV,EV,PHEV）や充電設備のさらなる普及・導入を促進します。

（担当課：ゼロカーボンシティ推進課　TEL:0564-23-6786）

岡崎 OKAZAKI CARBON NEUTRAL PROJECT
脱炭素計画

次世代自動車（EV車）のイメージ

中山間地域活性化

目　的

環境保全・水源かん養・農林水産業等、多面的機能を有し、本市にとって重要な中山間地域を、自然豊かで魅力ある地域として持続させていくことを目的とします。

事業内容

■森林・河川の保全活動、有害鳥獣対策等に取組み、地域内施設の活用、移住定住の促進など地域活動・日常生活の維持を図ります。
■耕作放棄地等を活用した漆・楮等の栽培、竹林の有効活用、有機農業等、地域資源を活かした新たな事業創出やブランド化に取組み、所得・雇用機会の創出・確保を図ります。
■イベント開催、体験プログラム等の充実等に取り組み、地域の環境保全に関する普及啓発、関係人口の創出・拡大を図り、地域で活動する担い手の育成を図ります。

（担当課：中山間政策課　TEL：0564-82-4123）

食と農の生産・交流・PR拠点エリア推進

目　的

市民が農に触れ、生産者と交流することができる拠点エリアを整備し、消費者、生産者、関係者等が連携・協働しながら、農業の持続性確保、農業の多面的機能の発揮を目指します。

事業内容

■市民農園・体験農園等による交流機能を強化し、市民の皆さんが農に触れる機会を増やします。
■農業支援センターの機能を再編・拡充し、人材育成により、地域農業を支え、農地を維持できる仕組の構築を図ります。
■おかざき農遊館の機能拡充・利便性向上を図るとともに、地域資源を活用した岡崎ならではの特産品として定着させるブランディングに取り組みます。

交流の場　農業塾

市民農園

産直施設　おかざき農遊館

（担当課：農務課　TEL：0564-23-6200）

社会課題解決と連携した経済成長　～未来のしごとパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

ネイチャーポジティブ推進

目　的

国が掲げる30by30目標に寄与するため、生物多様性の保全が図られている場である「自然共生サイト」を市民や事業者の協力を得ながら増やしていき、保全と活用を継続的に行うことでネイチャーポジティブの実現を図ります。

事業内容

＜創出＞

市の管理地において、希少な動植物の有無などを確認するための調査を行います。

＜保全＞

希少な動植物が生育する場、生育が期待できる場では、市民や事業者と協働で自然保護活動を行っていく体制づくりを進めます。

＜活用＞

自然共生サイトに認定された場では、市民や事業者向けの観察会、体験会、講座等を行います。

（担当課　環境保全課　TEL0564-23-6188）

支援証明書

本事業に企業版ふるさと納税をしていただくと、環境省より支援証明書を発行していただけます。

詳しくは以下の動画を御覧ください。

岡崎市自然共生サイト紹介動画

企業版ふるさと納税募集動画

観光とビジネスの融和　～未来のしごとパッケージ～

岡崎市 OKAZAKI CITY

QURUWA地区ホテル誘致

目　的

乙川リバーフロント地区の豊富な公共空間を活用した公民連携プロジェクトの一環である「ホテル等民間収益施設」を誘致することにより、街のにぎわいの創出及び都市機能の充実を図り、市内経済の活性化及び市民のまちづくりへの意識醸成に資する機会を創出します。

事業内容

「乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画（QURUWA戦略）」に基づくまちの回遊を実現するため、太陽の城跡地周辺に拠点となる「ホテル棟民間施設」の誘致を推進します。

（担当課：企画課　TEL：0564-23-6652）

観光おもてなし推進（フィルムコミッション事業・観光伝道師活用事業）

目　的

国内外から本市を訪れる観光客に向けたおもてなし環境や受け入れ態勢を整備します。

また、ターゲットに合わせて効果的な観光宣伝を行うことにより、一層の集客に努めます。

ロケイメージ
（©「マリッジカウンセラー」フィルムパートナーズ）

事業内容

昨今の観光の一端を担う聖地巡礼とよばれるロケ等のゆかりの地巡りにつながるよう、本市の自然や環境、施設等をロケ地として制作会社にＰＲし、映画等の撮影を誘致します。

観光伝道師を活用した新たな観光スポットの創出により、観光伝道師のファン層や若者の誘客に向けた観光施策を実施します。

（担当課：観光推進課　TEL：0564-23-6384）

観光伝道師活用による
聖地の創出

スポーツツーリズム推進

目　的

2026年に開催する開催するアジア・アジアパラ競技大会を始め、大規模スポーツの開催を通した、交流人口の拡大、地域経済の活性化、スポーツのまちづくりの推進を図ります。

事業内容

■アジア・アジアパラ競技大会

大会の円滑な管理運営のための支援、大会を契機としたアジア各国との交流促進、来場者のおもてなしの充実を図ります。

■大規模スポーツ大会等

世界ラリー選手権（WRC）、SVリーグ、アーチェリー大会など大規模スポーツ大会の誘致によるスポーツツーリズムを推進し、地域事業者との連携した市内宿泊や消費拡大を図ります。国内外のトップアスリートと市内大学等との交流事業により、次世代のアスリートの育成支援にも繋げていきます。

（担当課：スポーツ振興課　TEL：0564-23-6750）

岡崎中央総合公園

WRC

地域連携事業

阿知和地区工業団地関連整備（道路整備事業）

目 的

本市の新たな北の玄関口となる（仮称）岡崎阿知和スマートインターチェンジ及び阿知和地区工業団地へのアクセス道路を整備します。

事業内容

（仮称）岡崎阿知和スマートインターチェンジの整備と併せて高速自動車国道、一般国道、都道府県道と一体となって基幹的な道路網を形成する３本のアクセス道路を整備します。

これにより、高速道路へのアクセス性・利便性が向上し、物流効率化による企業の生産性向上が期待されるほか、交通分散による周辺道路の渋滞緩和や交流人口拡大による地域の活性化、災害発生時における早期支援に寄与することが期待されます。

（担当課：地域創生課　TEL：0564-23-6565）

阿知和地区工業団地関連整備（造成事業）

目 的

高まる工業用地の需要に応え、企業を複数誘致することで、ものづくりの中心地として地域経済のさらなる発展を目指すため、阿知和地区に新たな工業団地を整備します。

事業内容

緑に囲まれた自然豊かな環境の土地に、開発面積約63ha、分譲面積約32haの工業団地を整備します。工業団地の整備により、新たな雇用の創出（定住人口の増加）、税収の増加などの効果が期待されます。工業団地は令和９年３月末造成完了予定です。

＜工業団地の魅力＞

- **交通アクセスが良好**（スマートＩＣに直結）
- **地盤が固く災害に強い**

（担当課：地域創生課　TEL：0564-23-7214）

産業立地誘導地区開発推進

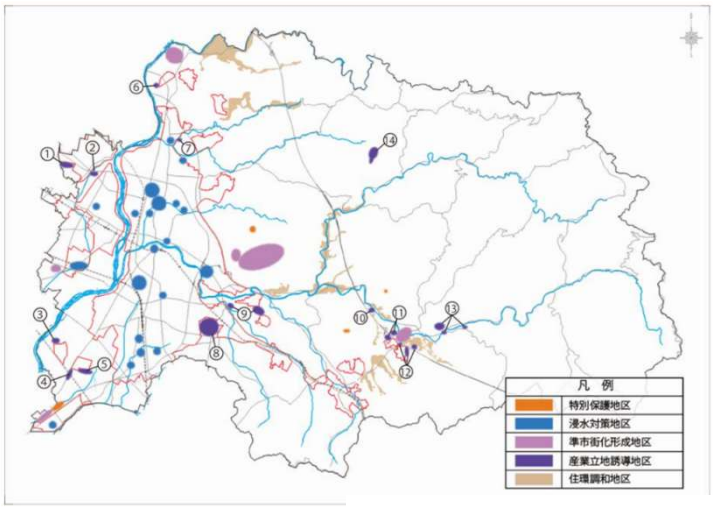
目 的

市街化区域における工業用地の不足に対応するため、岡崎市土地利用基本計画において、交通アクセスに優れ、かつ、一定の都市基盤が整備された地域として市街化調整区域内に指定された「産業立地誘導地区」を積極的に活用し、民間開発によるものづくり産業の立地を促進します。

事 業 内 容

市内20か所に指定されている産業立地誘導地区内での民間開発による企業立地を促進するため、同地区内での道路計画の策定や道路築造工事を進めます。

（担当課：商工労政課　TEL：0564-23-6287）



産業立地誘導地区の位置図

イノベーション創出支援（ものづくり共創支援事業）

目 的

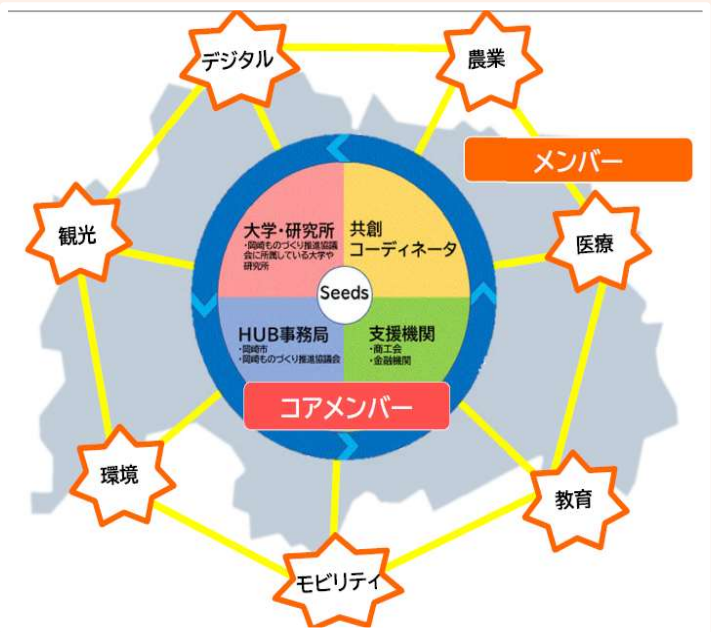
CASE、MaaSなど自動車産業をはじめとするものづくり産業における技術の進展やSDGsなど社会課題に対応する中、市内ものづくり企業が多様な企業と交流することで、市内ものづくり企業の優れた技術を活かした新たな産業や製品の創出を図ります。

事 業 内 容

「岡崎市イノベーション創出HUB」を設立・運営するとともに、愛知県の取り組みである「あいちスタートアップ・エコシステム」との連携等により、継続的に共創の機会を提供できる体制の構築を図ります。

また、人材や投資を新たに呼び込み、ものづくり企業をはじめとする市内企業が共創に取り組むことで引き続き成長し、市内でものづくり産業・新産業が振興している姿を目指します。

（担当課：商工労政課　TEL：0564-23-6287）



岡崎市イノベーション創出HUBのイメージ

岡崎市 OKAZAKI CITY

シティプロモーションの推進

目 的

本市の伝統や文化を革新し続け、新しい価値を生み続ける活動。この未来に向かった前向きな活動を「岡崎ルネサンス」活動として推進し、「岡崎ブランド」の確立、「岡崎ファン」の拡大を図ることによって、本市の活力維持、持続的な発展へ繋げることを目指します。

岡崎版図柄入りナンバープレートによる魅力発信

事 業 内 容

新たな視点の魅力づくり（魅力向上）と、効果的な情報発信（魅力発信）により、関係人口の創出・拡大及び移住・定住人口の増加を目指します。

・岡崎市魅力発信サイト「岡崎ルネサンス」の運営

・岡崎版図柄入りナンバープレートの活用

・原付ご当地ナンバープレートの制作

・シティプロモーションロゴの管理/提供

（担当課：交流戦略課　TEL：0564-23-6072）

岡 崎 ル ネ サ ン ス
OKAZAKI RENAISSANCE

シティプロモーション
ロゴマーク

公民連携した社会課題解決の推進（自然科学研究機構アウトリーチ事業費補助事業）

目 的

自然科学研究機構（岡崎にある基礎生物学研究所/生理学研究所/分子科学研究所及び生命創成探究センター）が有する学術的知識を活用し、地域や教育機関との連携を通して、科学と触れ合う機会の提供や、次世代を担う人材の育成を図ります。

事 業 内 容

毎年、市内の小中学校では自然科学研究機構の協力を得て、海外の天体望遠鏡と教室をリアルタイムで繋いだ星空の開設のほか、幅広い分野での講座を行っています。

夏には市民講座も開催しており、老若男女問わず、多くの参加者の探求心に火をつける、魅力的な恒例行事となっています。

これらの活動の充実のほか、自然科学研究機構と連携して、市民が科学と触れ合う機会の提供や児童生徒への教育支援の拡大を行っていきます。

（担当課：企画課　TEL：0564-23-6811）

公民連携した社会課題解決の推進（公民連携プラットフォーム運営事業）

目　的

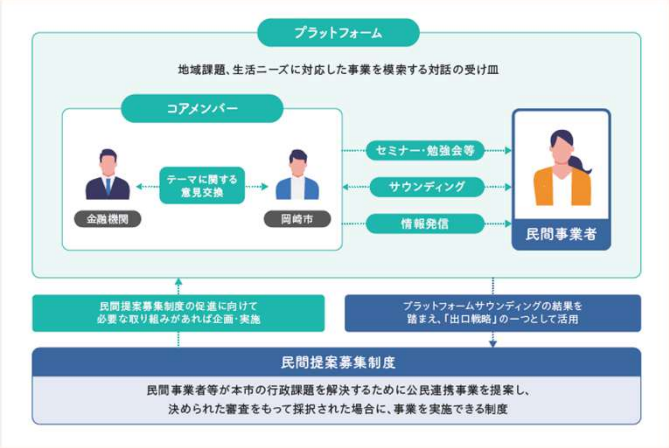
多様化する社会課題や市民ニーズに対し、民間事業者と「公民連携」による良質かつ効率的な公共サービスを提供するため、岡崎市SDGs公民連携プラットフォームを運営しています。

事業内容

本プラットフォームは、民間事業者、市民、団体、NPO等を含めた多様な担い手と行政が協力し、地域課題の解決を通じて“新たな市場の創出”を図るための“公民対話の場”です。令和５年６月に設立してからこれまで多くの課題解決に取り組んできました。

今後は、プラットフォームの広域化を目指しつつ、質の高い課題を抽出し、民間事業差の皆様とともに課題解決に向けて取り組んでまいります。

（担当課　企画課　TEL0564-23-6652）



▲公民連携プラットフォームイメージ

▼岡崎市と民間事業者による視察の様子